羅針盤「しんせい」

弘前市立第四中学校
036-8228
弘前市樹木5-2-6
学校だより４月号
令和５年３月24日発行

◇教育目標＆スローガン
① 健康･･･心身を大切にし、活力を生む。　② 自主･･･意欲を持ち、行動を起こす。
③ 創造･･･よく学び、生活を豊かにする。　④ 誠実･･･思いやりの心を持ち、良心に生きる。
「ライバルは昨日の自分　みんなが互いを応援するチーム四中」

電話（代表）３２－５２４４　（１年)32-5313　（２年)32-5317　（３年)32-5349

令和4年度 第76回卒業証書授与式

３月10日(金)、令和４年度第76回卒業証書授与式が挙行されました。今年度は３年ぶりに２年生が参列し、来賓も学校運営協議会委員をお招きするなど、少しずつですがコロナ前の卒業式に戻すことができました。お天気はあいにくの雨模様でしたが、男子５７名、女子５９名、計１１６名の卒業生たちが、晴れがましい姿で学び舎を巣立っていきました。

校長式辞では、三冠王の村上選手を引き合いに出しながら、次のようなお話がされました。

（前略）

第四中学校で、立派に成長した卒業生のみなさんと、お別れするのはとても寂しいのですが、晴れの門出にあたり、私から最後のメッセージを二つ、お話ししたいと思います。

一つ目は、「希望をもち続け、自分らしく歩んでいってほしい」ということです。

昨年の流行語大賞に選ばれた「村上様」の愛称で知られる、日本プロ野球の村上宗隆選手は、昨シーズン、打撃部門で三冠王を獲得していますが、ヒットやホームランを打った割合は、三割一分八厘です。つまり、一流のプロ野球の打者であっても、約七割は失敗し、それを乗り越えています。ましてや、私たちはほとんどが一流選手ではありません。人生において、失敗が多いのはあたりまえのことです。失敗のたびに、くよくよして、視線を下げていては、目の前にやってくる三割のチャンスさえ、逃してしまうことになります。希望さえ失わなければ、誰にでも、困難を乗り越える力があると信じます。これから、経験したことのない困難や失敗があったとしても、必ず希望を持ち続けてほしいと思います。

また、野球選手といえば、アメリカ大リーグに移籍し大活躍している、大谷翔平選手についても、連日ニュースで取り上げられています。大谷選手は、投手と野手の両方、いわゆる二刀流の選手として確固たる地位を築いています。しかし、それまで日本プロ野球選手の中で、二刀流で活躍できた選手はほとんどおらず、大谷選手の二刀流への挑戦には、当初かなりの反対と批判があったと言われています。そのような中でも大谷選手は、二刀流への挑戦という「志」を曲げることなく、人並み外れた努力によって生み出した好成績によって、反対や批判した人々をも納得させてしまいます。

自分らしく、自分の信じる道を一歩一歩着実に進むということは、大変難しいことですが、深く考えた末に得られた、「志」を貫こうとしなければ、本当の「やりがい」や「自信」、そして新しい独創的なものは生まれません。皆さんも、自分らしさを大切に、勇気と志をもって、歩み続けてほしいと思います。

次に、二つ目として「貢献に誇りと喜びを感じる人になってほしい」と思います。これは、四中学区が求める十五歳の姿にある目標の一つでもあります。

現代の社会は、大規模な軍事紛争やその影響による物価高、少子化など、予想をはるかに上回る速度で問題が深刻化しています。これからの時代を生きる皆さんは、自分たちの未来を守るためにも、みんなで問題解決に参画し、考え、行動していかなければなりません。そのためにも、自分らしく生きようとする一人一人を尊重し、共に生きる「共生」の意識と、周りに尽くそうとする「貢献」の意識を持ち続けてほしいのです。人生を、自分のためだけではなく、他の人のためにも使うことで、きっと心豊かな人生が送れると信じます。

（後略）

思い出の会

３月８日(水)、思い出の会が行われました。卒業する３年生のために準備された、実行委員会による「クイズ」、１年生のよる「間違い探し」、２年生による「ある生徒のエピソード(寸劇)」、応援委員会による「演舞」、そして３年生の先生方の「One night Carnival(ダンス)」と、心のこもった出し物が披露され、大いに盛り上がりました。

4月の行事予定

日	曜	行　事	日	曜	行　事
1	土		17	月	内科検診(3-1, 3-2)
2	日		18	火	全国学力学習状況調査・部活動組織会
3	月				
4	火		19	水	
5	水		20	木	
6	木	新任式・入学式	21	金	授業参観日 ＰＴＡ総会
7	金	始業式・交通安全教室・新入生歓迎会 ※お弁当の日	22	土	
			23	日	
8	土		24	月	心臓病検診（１年）
9	日		25	火	歯科検診（３年）
10	月	発育測定・給食開始	26	水	全国学力学習状況調査(話すこと)・避難訓練
11	火	標準学力検査			
12	水	尿検査・知能検査	27	木	生徒会の日 内科検診(2-1, 2-2)
13	木	耳鼻科検診			
14	金		28	金	歯科検診（２年）
15	土		29	土	昭和の日
16	日		30	日	

５月の主な行事予定

５月２日(火)：前期生徒総会
３日(水)：憲法記念日
４日(木)：みどりの日
５日(金)：こどもの日
11日(木)：１学期中間テスト
15日(月)～17日(水)：１，２年地域訪問
16日(火)～19日(金)：３年修学旅行
18日(木)～19日(金)：１年自然教室

職　員　異　動

このたびの人事異動により、本校では７名の職員が退任・転任することになりました。これまで四中の教育を支えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。また、ご協力、ご支援いただいた保護者の皆様や地域の方々にも本当にお世話になりました。ありがとうございました。

そして、新たに仲間入りする８名の職員につきましてもこれまで同様よろしくお願いします。

【退職・転出】

教　諭	山　内　由　佳	弘前市立第五中学校へ
教　諭	齋　藤　皇　盛	上海日本人学校浦東校へ
教　諭	須　郷　和歌子	弘前市立南中学校へ
教　諭	舘　坂　将　矢	弘前市立第一中学校へ
講　師	丹　藤　浩　司	弘前市立津軽中学校へ
主　事	小田桐　卓　矢	弘前市立堀越小学校へ
技能主事	竹　中　喜佐子	退　職

【転入・採用】

教諭（拠点校指導員）	相　馬　英　明	弘前市立第二中学校（校長）から
教　諭	竹　林　ゆき乃	弘前市立津軽中学校から
教　諭	三　上　信　一	弘前市立東中学校から
教　諭	大　野　遥風（はるか）	新採用　弘大附属中学校（講師）から
講　師	毛　内　保后（やすこ）	弘前市立第一中学校から
講　師	髙　橋　広太郎（こうたろう）	十和田市立十和田中学校から
主　事	蝦　名　咲季（さき）	弘前市立東目屋中学校から
技能主事	白　銀　孝　之	弘前市立第二中学校から

栄光の記録

☆第４２回弘前地区小・中学校美術展

入選　市村　莉緒・佐藤　祐太・奈良　咲希・三上　柚衣
石戸たまき・金澤　美結・小山内乃愛・清藤未来理
成田　涼平・三上穂野香・小野　美夢・前田　姫李

☆弘前地区中学校ソフトテニス冬季錬成大会

男子団体３位
鈴木　創大・高瀬　善明・工藤　瑛晒・山内　竣介
鼻和　昊大・一戸　碧結・田中小太郎・齋藤　詠登

☆第４１回津軽地区少年柔道錬成大会

男子団体１年の部２位（弘前四中Ａ）
三浦　碧柊・小山内蕾貴・山本　瑛心
男子団体１年の部３位（弘前四中Ｂ）
石井　武尊・戸沢　樟栄・佐藤　祐太
男子個人１年の部２位
三浦　碧柊
男子個人１年の部３位
山本　瑛心

☆善行賞（12月の下校途中、道で転倒したおばあさんを助けた行動に対し、県教育委員会から表彰されました。）

小野　優芽・佐々木モナ・工藤　祐愛

第３回ＰＴＡ理事会

３月１４日(火)、ＰＴＡ会計と後援資金の会計監査と、第３回ＰＴＡ理事会が行われました。理事会では監査報告を受けた後、４月２１日(金)に開催される、令和５年度ＰＴＡ総会の資料について審議が行われました。

自転車ヘルメット

４月から道路交通法が改正され、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務となります。本校で着用を強制はしませんが、昨年度、登下校中の大きな事故もありましたので、通学で自転車を利用しているご家庭は、着用や購入について一度話し合っていただければと思います。

お弁当のお願い

４月７日(金)はお弁当が必要となりますので準備をお願いします。なお、給食の開始は４月１０日(月)からとなります。

新２年生４クラスに

テレビの報道等で耳にした方もいらっしゃると思いますが、来年度から３３人学級（あおもりっ子育みプラン）が２年生にも適用されることになり、３クラスで編成する予定だった現１年生が、次年度も４クラス編成でクラス替えすることになりました。予定では令和６年度からは３年生にも適用になるとのことです。